

今月は26年度の年間展示計画やイベントを網羅した特別号になります。まずはスタッフから、主立った展示会の見どころを紹介いたします。

☆ ☆ ☆

◆二大記念企画

財団法人池田記念財団は、4月1日をもって公益財団法人池田記念スポーツ文化財団になりました。これからも引き続き新しい社会貢献の道を追求していくこととなります。その記念として、「国民栄誉賞」永遠のヒーロー・長嶋茂雄展（3月30日～4月29日）と「二科会新潟県会員会友 絵画彫刻展」（4月4日～4月29日）が企画されました。



長嶋茂雄展は、記念の金バットと表彰状・楯の3点セットのほか、パネル展で栄光の背番号3を振り返ります。また松井秀喜氏や篠塚和典氏等が持っている、長嶋茂雄氏との記念品も友情出展されます。特に音でも楽しめる臨場感溢れる特別展示です。一方の「二科会新潟県会員会友 絵画彫刻展」は、中越地区では初めての展示会になり

ます。特に魚沼地域の美術界には大変刺激的な出来事といえるでしょう。本部の二科会は99年の歴史を持ち、地域交流の道筋がついていけば、素晴らしい成果が生まれてくることでしょう。（館長 佐藤 吉昭）

◆第15回八海山夢展

八海山夢展は池田記念美術館の夏恒例の展示会です。地元の方々から親しまれ、地域の文化や芸術の発展の中核になることを目指し企画されました。魚沼からの芸術を発信して15回目となります。絵画、写真、書道として、企画展では珍しい俳句、水石の5部門からなります。故郷のことを思う時、人は何を思い出すか。父、母、そして生まれ育った山や川などの自然ではないでしょうか。八海山は小中学校三十九校もの学校で校歌に歌われ、美しさ、厳しさ、清らかさの象徴として故郷の人々に愛されてきました。安らぎや感動そして夢を与えてくれます。その八海山を含め四季折々の風景や、風習など「ふるさと」をテーマに魅力的に表現された作品を鑑賞できます。

また、関連イベントとして「美のツボ」を開催します。昨年は各部門が解説会や鑑賞会を行いました。写真の撮影会や書道の揮毫などもあり、延べ100名の方々がご参加いただきました。今年は15回記念の年になりますので、色々と計画中です。是非、ご期待ください。

南魚沼市内外から約100名の出展者がそれぞれ持っている故郷への思いが伝わってくる展示会です。（佐藤 良子）

◆雲蝶展と星野富弘展

今年開催する展示会の中で私が紹介するのは「魚沼の石川雲蝶展」と「星野富弘 花の詩画展」です。

石川雲蝶は今年生誕200年を迎えます。江戸時代の彫刻家で、三条市を中心に活躍、代表作に魚沼市の開山堂・天井彫刻や永林寺の欄間があります。その作品はスケール感と緻密さを両立した、まさに神業といえるものです。今回の展示会では、南魚沼にある雲蝶作品も展示します。普段はなかなか見ることが出来ない作品もありますのでお楽しみに。星野富弘さんの詩画については大げさな説明は要りません。星野さんの作品を目にするのと大抵の人は共感することができるのです。脊髄を損傷、手足の自由を失いながら口に絵筆を持って詩画を書き続ける星野さん。

Tomihiko Hoshino



星野富弘詩画集「いのちより大切なもの」

その作品は、母への愛、生きることの喜びなど、当たり前のようで忘れがちな大切なものを私たちに教えてくれます。

星野さんの詩画展は南魚沼市で初めての開催になります。

いずれの展示会も、今年南魚沼市市制10周年を記念して池田記念美術館で企画いたしました。ぜひご高覧下さい。（広田 かおり）

◆大嶋月庵 桑原逸庵子弟展

雪が轟々と降り降り冬を乗り越え、やっと訪れた春は何にも増して嬉しいものです。ですが、そんな厳冬の中であら見られない美しい風景もあります。魚沼出身の水墨画家・大嶋月庵氏の作品には、雪国の厳しい冬や、魚沼のごくありふれた風景などを描いたもの

のが数多く残されています。月庵氏の描く水墨画は繊細で、かつ力強く、白黒の濃淡の中に際立つ鮮やかな色合いが、さらに作品を引き立てています。また、月庵氏の弟子である桑原逸庵氏は第23回日本水墨院展で文部科学大臣賞を受賞されました。今は大嶋氏が創設した水墨画団体彩月会の先頭に立ち、水墨画の普及に努められています。9月5日から23日まで大嶋月庵氏と桑原逸庵氏の師弟展を開催します。また、26日からは彩月会の展示会が始まります。芸術の秋、美しい水墨画の世界をぜひご高覧ください。（櫻井 多美子）

◆冬には春のちぎりが

西脇順三郎が遺した言葉がふさわしい冬の時期にこそ、池田記念美術館では何かが熟成しています。そのひとつが12月の「第59回 南魚沼郡市小中学校美術展」。美術館が将来をにぎわす子どもたちの個性あふれる作品でにぎわいます。1月には「魚沼ベストショット展 Part IV」。すばらしい自然や風物の宝庫・魚沼地方ならではのベストショットを県内外の気鋭の写真家が切り撮って、四季折々の自然の大切さを教えてくれます。初心者向け写真教室も大好評です。そして、「新潟県写真家協会展」へとバトンがわたり、写真の素晴らしさが地域を拡げて伝わっていくことでしょう。冬から春への締めくくりは、「現代版画フォーラム in 新潟 日本版画会 東日本特別展」。日本版画会の新潟県支部と池田記念美術館が主催し、関東支部、福島支部、北陸支部の協力のもと行う現代版画フォーラムです。現代版画の多様な表現をご堪能いただける企画で、展示だけでなく版画制作の実演も予定しております。版画芸術の素晴らしさを大人だけでなく子どもたちにも伝えていきたいという思いが溢れた作家たちとの地域交流型版画フォーラムをご期待ください。

冬だからこそ、藝術も発酵と熟成で食べごろです。冬の美術館で身も心もフレッシュにしてみませんか。ご来館お待ちしております。（岡西 英孝）

## ① 二科会新潟県会員会友 絵画彫刻展

4月4日(金)～4月29日(火)

公益社団法人二科会の新潟県会員、会友を中心にした展覧会。絵画部門17名、彫刻部門6名の約60点の出品となります。二科会の持つ独特の雰囲気がかもした素晴らしい作品群に期待がかかります。長嶋展と共に公益法人移行記念の企画となります。

## ② 新潟・群馬一水会合同展

5月3日(土)～6月3日(火)

新潟一水会と群馬一水会の合同展。写実の本道を守り続けている画風にファンも多い。新潟、群馬の風土と作品の係わり方の差は、鑑賞のポイントです。



杉森企観明  
『大輪の花のある静物』

## ③ 瀧澤徳展

6月6日(金)～6月30日(月)

日展等で活躍する洋画家の個展。瀧澤氏の絵は静けさ中にも力強さがあり、厳しい冬の景色でも希望が見て取れる独特の画風です。きっとファンを魅了するでしょう。

## ④ 生誕200年 魚沼の石川雲蝶展

7月4日(金)～7月28日(月)

南魚沼市と魚沼市には、今年生誕200年を迎える、江戸時代の彫師・石川雲蝶の作品が数多く残されています。今回、雲蝶の生誕200年、また南魚沼市の市制施行10周年を記念し、南魚沼市と魚沼市の寺社や個人宅に秘蔵されている雲蝶の作品を紹介し、越後のミケランジェロといわれる石川雲蝶の魅力の再発見と、魚沼からの情報発信を行っていく企画です。

## ⑤ 第15回八海山夢展

8月2日(土)～9月2日(火)

地元の美術家を中心に、ふるさとの風景・風習等をテーマにした作品5部門(絵画・書道・写真・水石・俳句)約100点を展示。今回で15回目の記念展となりますが、作品、展示ともに年々進化向上してきており、今年はどうな作品が出品されるのか楽しみな展覧会です。

## ⑥ 大嶋月庵・桑原逸庵師弟展

9月5日(金)～9月23日(火)

魚沼の農村を描き続け、日本水墨院理事長も務めた彩月会の創始者大嶋月庵氏と、その弟子桑原逸庵氏の師弟展。大嶋氏は日本水墨院展で内閣総理大臣賞を受賞。桑原氏も昨年同賞を受賞しました。大嶋氏は「何かとても大切なものが日本人の中で忘れられているような気がしてならない」と書き残しています。その意味からも、老若男女を問わず大勢の人々に観覧いただきたい展覧会です。

## ⑦ 日本水墨院新潟県支部彩月会水墨画展

9月26日(金)～9月30日(火)

水墨画団体彩月会の定期展覧会。当館で開催するのは7回目となります。彩月会の会員約30人の作品60点(賛助作品を含む)を展示予定。

## ⑧ 染め・村山雨景展

10月3日(金)～11月4日(火)

十日町市生まれの染色作家・染色画家村山雨景氏の個展。少年期、15歳から65歳までの集大成を展示いたします。伝統的な染色技法だけでなく、独自の技法『雨景染絵』を編み出し、ドイツ等海外でも個展を開くなど、幻想的画風がファンを増やしています。大作「連山」(2×13m)も出品予定。



村山雨景『連山』

## ⑨ 南魚沼市市制施行10周年記念

## 星野富弘「花の詩画展」

11月8日(土)～12月8日(月)

詩人・画家として数多くの詩画集や随筆集を發表している星野富弘氏。体育教師でしたがクラブ活動の指導中頸髓を損傷、手足の自由を失いました。入院中、口に筆をくわえて絵を描き始めた作品が多量の感動を呼び、全国各地で展覧会を開催しています。忘れかけている「命の大切さ」「感謝の心」を思い出させてくれる企画です。



星野富弘『菊』

⑩ 南魚沼郡小中学校美術展

12月12日(金)～12月23日(火)

南魚沼市と湯沢町の子どもたちの作品、約500点を展示します。期間中は入館無料となります。池田記念美術館は子どもたちの夢をずっと応援していきます。

⑪ 魚沼ベストショット展 PartIV

1月9日(金)～1月27日(火)

魚沼地域の変化に富んだ美しい自然を、風景や風物、風習としてとらえた写真家の皆さんの自慢のベストショット展。今回で4回目となり、魚沼に魅せられたさらに大勢の写真家が参加します。市内外に魚沼からのメッセージを発信する自然賛歌の展覧会で、前回初めて実施し好評を博した「初心者向け写真教室」も引き続き実施予定。



撮影 酒井建

⑫ 新潟県写真家協会展 (予定)

1月30日(金)～2月8日(日)

2年に1回の新潟県写真家協会展を12月の本展に続き開催します。切り取る風景を新潟県に広げて展開します。

⑬ 魚沼の人間国宝展 (仮称)

2月10日(火)～3月3日(火)

魚沼地域の美術活動の振興に大きな役割を果たしたベテラン作家を選び、出品していただく企画展。

⑭ 現代版画フォーラム in 新潟

「日本版画会 東日本特別展」(仮称)

3月6日(金)～3月30日(月)

日本版画会の新潟県支部と池田記念美術館が主催し、関東支部、福島支部、北陸支部の協力のもと行う現代版画フォーラム。現代版画の展示及び版画制作の実演などを通じて版画芸術の理解と向上を目指し、地域文化交流を実現していきます。

コンサート事業

～音を楽しむ集い～

気楽に楽しめる無料コンサートを、月2回開催しています。(変更の場合あり)

■月例音楽会

■フォークソングの日 毎月第四日曜日

日時等詳細はお問合せください。

① Colluce<コルーチェ> コンサート

6月予定

演奏:小野瀬はるか(ヴァイオリン)、栗田裕子(ヴォーカル)

② こころの歌 高津佳 コンサート (計画中)

スポーツ文化交流事業

① 国民栄誉賞 永遠のヒーロー・長嶋茂雄展

3月30日(日)～4月29日(火)

昨年5月5日に松井秀喜氏とともに国民栄誉賞を受賞した長嶋茂雄氏。そのときに長嶋さんがいただいた金バット、楯、賞状をスポーツカード展示室特設ブースに展示します。他に、ヒーロー長嶋茂雄さんの野球人生をひもとく写真パネル展や記念の品々も展示。また、思い出のシーンの録音を再現します。



4月5日に元巨人軍篠塚和典氏特別講演会「長嶋茂雄氏を語る」を開催。

② 「2014年ベースボールカード」5月～10月

③ 「2014サッカーカード」11月～12月

④ 「2015大相撲カード」1月～3月

B B Mスポーツカードショー



① B B Mスポーツカードショー 2014年初夏の陣 in 浦佐

4月13日(日) 9:00～16:00

② B B Mスポーツカードショー 2014年秋の陣 in 浦佐

10月下旬を予定

大人から子ども、マニアから初心者まで、カード好きなら誰でも楽しめるイベントです。

『二科新潟支部日記』

小林直司

◆4月×日 今日支部総会だ。絵画・彫刻の同人・準同人は合わせて80名。その中の22名が二科会の会員と会友。この人数は全国Aクラスで、新潟支部のパワーはスゴイのだ。

◆6月×日 2日間にわたる研修会には、本部の理事先生がお出で下さる。私は毎年「目からうろこ」なのだ。むしろ暑い日だ。懇親会でのビールがきつとマイウツだろう。

◆8月×日 汗だくの制作が続く日々。来月の二科展への搬入日も近い。Go!go!

◆10月×日 もう45回にもなる二科新潟展。あの準備、この打合せ。公募の部も定着している。支部の一丸態勢に脱帽!

◆10月×日 二科展・支部展も終えてホッと一息。錦秋を求めて1泊2日のスケッチ旅行だ。今回は長野県の安曇野方面へ。合間の美術館巡りも楽しみ。

◆12月×日 恒例の忘年会。アートの真中に立つ自由人間の群像。語る、踊る、歌う。飲む。サノ劇団が持ち来る仮装衣装。見よ、額縁をはみ出すこの未来人間たちを。

(写真は忘年会風景)



＝ 池田記念美術館 展覧会&イベント情報 ＝

■ 1F 企画展示室・多目的ホール ■

● 「二科会新潟県 会員会友 絵画彫刻展」 4月4日(金)～4月29日(火)

公益社団法人 二科会の新潟県会員、会友を中心にした展覧会。絵画部門 17名、彫刻部門 6名の出品となります。大小作品 60余点を展示します。

主催：二科新潟支部 池田記念美術館

後援：新潟県・南魚沼市・魚沼市・十日町市・新潟日報社・朝日新聞新潟総局・毎日新聞新潟支局・読売新聞新潟支局・NHK新潟放送局・BSN新潟放送・NST・TeNYテレビ新潟・UX新潟テレビ21・FMゆきぐに 76.2・エフエムラジオ新潟

【出展者】

■絵画 会員：藤田由明・阿部正明・佐野明子・伊藤榮一  
会友：高橋順男・今野美佐・鈴木千香子・横山静江・三浦梨加・中島薫・古川正・星野敦朗・狩谷昌孝・廣木秀夫・田辺幸子・小林直司・織田清子

■彫刻 会員：藤巻秀正・野上公平 会友：漆山昌志・丸山恵美  
賛助出品：工藤健・日高頼子

■ギャラリートーク 4月6日(日)・13日(日)・26日(土) 午後2時～(約1時間)

◇ 2F スポーツカード展示室 ◇

□ 「国民栄誉賞：永遠のヒーロー・長嶋茂雄展」

3月30日(日)～4月29日(火・祝)

昨年5月松井秀喜氏とともに国民栄誉賞を受賞した長嶋茂雄氏。その授賞式で長嶋氏がいただいた〈金バット〉が表彰状と記念の楯とともに池田記念美術館にやってきました!!新潟県内では初めての展示となります。この機会に長嶋氏の野球人生とそのヒーローぶりを振り返るパネル展を開催し、また長嶋茂雄氏と交流のあった方々から長嶋氏にまつわる記念の品々をお借りして展覧会を盛り上げます。当時を振り返る貴重な野球資料も合わせて展示。耳でも楽しめます。



★ 今後のイベント予定 ★

池田記念美術館 「音を楽しむ集い」無料コンサートのご案内

・「フォークソングの日」 4月27日(日) 14:00～15:00 ※当日変更することがあります

※4月の「月例音楽会」は都合によりお休みします

二科会新潟県 会員会友 絵画彫刻展 4月4日(金)～4月29日(火) 開催日 毎週水曜日 毎日は観覧ができません 主催 二科新潟支部 池田記念美術館

国民栄誉賞：永遠のヒーロー・長嶋茂雄展 3月30日(日)～4月29日(火) 国民栄誉賞で長嶋さんがいただいた金バットを初めて新潟県にやってきました!! 賞状と楯も合わせて展示

池田記念美術館 南魚沼市浦佐5493-3 (八色の森公園内)

TEL 025-780-4080 / FAX 025-777-3815

【開館時間】 9:00～17:00 (入館受付は16:30まで)

【入館料】 一般 500円 高校生以下無料

【ホームページ】 http://www.ikedart.jp

【4月の休館日】

毎週水曜日(16日、23日、30日)

※4月3日(木)は展示替えのため臨時休館となります

※展覧会の最終日は15:00閉館(入館受付は14:30まで)

【4月の臨時開館日】

※4月2日(水)、9日(水)は臨時に開館します